付紙様式第２

事　業　評　価　書

<table>
<tr><td>補　助　事　業　名</td><td colspan="7">厚木飛行場関連特定事業（医療に関する事業：子ども医療費助成事業）</td></tr>
<tr><td>補　助　事　業　者　名</td><td colspan="7">大和市長</td></tr>
<tr><td>実　施　場　所</td><td colspan="7">大和市下鶴間１－１－１</td></tr>
<tr><td>補助事業の成果の目標</td><td colspan="7">高校卒業年齢相当までの子どもに係る保険適用の医療費自己負担分を助成することで、子育て世帯の経済的負担の軽減や子どもたちの健全な育成、健康保持の促進等を図る。</td></tr>
<tr><td>補　助　事　業　の　内　容</td><td colspan="7">高校卒業年齢相当までの子どもに係る保険適用の医療費自己負担分を助成する。</td></tr>
<tr><td>補助事業の始期及び終期</td><td colspan="7">令和７年７月１日から令和８年２月28日まで</td></tr>
<tr><td rowspan="3">事業費及び交付金額</td><td></td><td>R７年度</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>計</td></tr>
<tr><td>事業費</td><td>円
515,724,479</td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>円
515,724,479</td></tr>
<tr><td>交付金額</td><td>170,000,000</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>170,000,000</td></tr>
<tr><td>補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況</td><td colspan="7">子育て世帯の経済的負担が軽減された。また、子どもたちが必要な医療を受けることができる環境がつくられ、健康保持の促進等が図られた。
（受給者数　３３，７３９人、受診件数　２４６，３１４件）
ホームページ等で特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用した事業である旨を広く周知した。</td></tr>
<tr><td>事業の改善措置及び今後の対応</td><td colspan="7">令和５年４月から所得制限を廃止し、さらに令和５年８月から対象児童を高校卒業相当年齢まで引き上げました。引き続き、等しく医療を受けられる環境を提供し、子どもの健全な育成や健康推進を図ります。</td></tr>
<tr><td>事業評価に際しての第三者機関の活用の有無</td><td colspan="7">無し</td></tr>
</table>

付紙様式第２

事　業　評　価　書

<table>
<tr><td>補　助　事　業　名</td><td colspan="7">厚木飛行場関連特定事業（福祉に関する事業：保育所等運営支援事業）</td></tr>
<tr><td>補　助　事　業　者　名</td><td colspan="7">大和市長</td></tr>
<tr><td>実　施　場　所</td><td colspan="7">大和市下鶴間１－１－１</td></tr>
<tr><td>補助事業の成果の目標</td><td colspan="7">施設面積や保育士数に余裕があることにより定員を超えた児童の受け入れが可能な保育所・認定こども園について、０～３歳の定員を超えた児童の受け入れに対して助成するとともに、保育士数の充実に対して助成することにより、保育サービスの質を確保しながら保育所等の待機児童解消を図ります。
（事業開始時の計画値）定員を超えた受け入れ延べ利用児童数：1,064人</td></tr>
<tr><td>補　助　事　業　の　内　容</td><td colspan="7">保育所・認定こども園の０～３歳の定員を超えた児童の受け入れに対する助成及び保育士数の充実に対する助成。</td></tr>
<tr><td>補助事業の始期及び終期</td><td colspan="7">令和７年7月1日から令和８年2月28日まで</td></tr>
<tr><td rowspan="3">事業費及び交付金額</td><td></td><td>R７年度</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>計</td></tr>
<tr><td>事業費</td><td>円
400,331,800</td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>円
400,331,800</td></tr>
<tr><td>交付金額</td><td>204,014,000</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>204,014,000</td></tr>
<tr><td>補　助　事　業　の　成　果
及　び　評　価　並　び　に
地　域　住　民　へ　の　周　知
の　実　施　状　況</td><td colspan="7">定員を超えて受入れた延べ利用児童数は1,086人で、増加し続ける保育需要への対応に効果的でした。
ホームページ等で保育所・認定こども園の定員、受入可能児童数及び入所保留数を掲載するとともに、交付金が充当されていることを掲載しました。</td></tr>
<tr><td>事　業　の　改　善　措　置
及　び　今　後　の　対　応</td><td colspan="7">申込数が増加傾向にあるため、今後も０～３歳の定員を超えた児童の受け入れに対して助成するとともに、保育士数の充実に対して助成することにより、良好な保育環境を確保する必要があります。</td></tr>
<tr><td>事業評価に際しての第
三者機関の活用の有無</td><td colspan="7">無</td></tr>
</table>